

「起業するのはごく当然のことと思っていた。家が商売をしていたので、幼少の頃から、そういう教育を受けていた」と話すのはパイロットプロジェクトの徳木近夫社長。大学卒業後に選んだ就職先は広告代理店。色々な業種に触れる機会があると考へてのことだった。就職先も起業をするのに有利な業種という考へがあった。

## 起業スピリッツ

しかし、広告代理店は三年で辞め、名古屋へ新規出店をする通信回線販売会社へ立ち上げメンバーとして参加。実績を認められ、幹部候補になるも、地域統合のため、名古屋支店が閉まることになった。この時、本社に來ないかと誘われたが、同業での起業の道を選んだ。創業四年目を迎えた今年、業容は順調に伸びて

## 業績順調、新たな夢に挑戦

きている。新たな夢もでてきた。

「出身地である金沢市の地域活性化に協力していきたい。その過程の中で、新分野への事業展開も考へている。例えば、テーマパークの企画とかあれば、参加してみたい」

事業の成功と、経験を生かした新規事業へのチャレンジに意欲をみせる。(石垣康治)



パイロットプロジェクト社長

徳木 近夫さん(三十一)

◇本社 名古屋市中村区井深町一丁目 電話 052・454・3360

◇社名の由来は「パイロット」とは「成功に導く」という意味を持ち、自分とかがわった人が成功に導けるようにとの意味を込めた。